

みずほCustomer Desk Report 2023/12/28号 (As of 2023/12/27)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	142.73
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	142.48	1.1042	157.34	1.2727	0.6823
SYD-NY High	142.83	1.1122	158.38	1.2802	0.6851
SYD-NY Low	141.55	1.1029	157.23	1.2699	0.6818
NY 5:00 PM	141.83	1.1105	157.54	1.2799	0.6848
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,656.52	111.19	日本2年債	0.0500%	0.0100%
NASDAQ	15,099.18	24.60	日本10年債	0.6000%	▲0.0300%
S&P	4,781.58	6.83	米国2年債	4.2386%	▲0.1156%
日経平均	33,681.24	375.39	米国5年債	3.7876%	▲0.1025%
TOPIX	2,365.40	26.54	米国10年債	3.7880%	▲0.1078%
シカゴ日経先物	33,495.00	10.00	独10年債	1.8985%	▲0.0685%
ロンドンFT	7,724.95	27.44	英10年債	3.4310%	▲0.0700%
DAX	16,742.07	35.89	豪10年債	3.9860%	▲0.0530%
ハンセン指数	16,624.84	284.43	USDJPY 1M Vol	10.25%	▲0.63%
上海総合	2,914.61	15.74	USDJPY 3M Vol	10.21%	▲0.17%
NY金	2,093.10	23.30	USDJPY 6M Vol	9.95%	▲0.09%
WTI	74.11	▲ 1.46	USDJPY 1M 25RR	▲1.62%	Yen Call Over
CRB指数	268.28	▲ 0.36	EURJPY 3M Vol	9.90%	▲0.21%
ドルインデックス	100.99	▲ 0.48	EURJPY 6M Vol	9.83%	▲0.14%

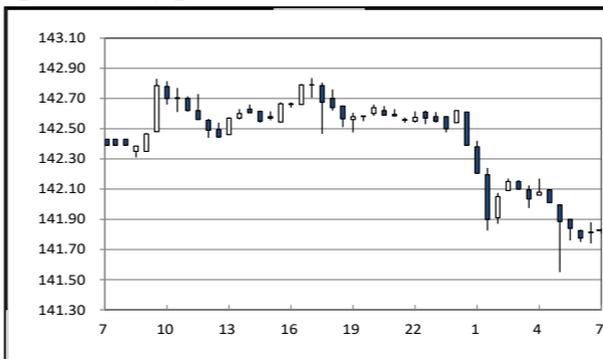
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月27日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見 「来春の賃金動向見極めてからでも遅くない」		
12月28日	00:00	米 リッチモンド連銀製造業指数 12月	-11.0	-3.0

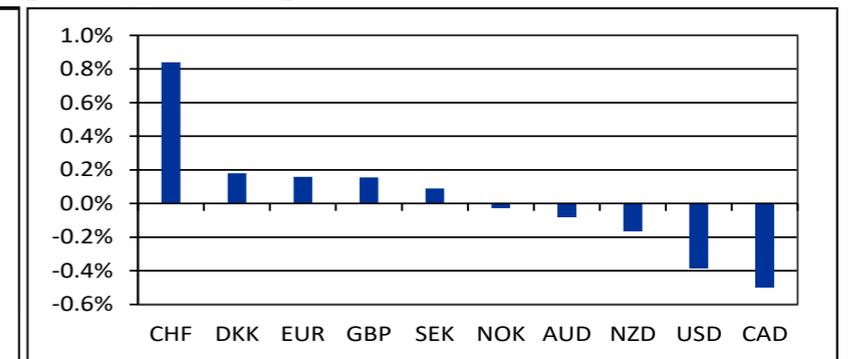
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月28日	22:30	米 卸売在庫(前月比)-速報 11月	-0.2%	-0.4%
	22:30	米 新規失業保険申請件数 23-Dec	210k	205k
12月29日	00:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比) 11月	0.9%	-1.5%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	140.80-142.60	1.1000-1.1180	156.00-158.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は日本時間は日銀の主な意見公表を手掛かりに上昇。欧州時間でも株式堅調を見ながらクロス/円の買いが入り、ドル/円も下支え。ただ、北米時間では月末に伴った債券買いに米債利回りは下落。植田総裁のNHKの報道がやや時間をあけて織り込まれたこともあったか、141.60割れまで下落した。本日のドル/円は引き続き年末ムードの中、フロードリブンの展開を想定。本日で仕事納めの事業法人も多く、東京時間はドル買い優勢で始まるか。

東京	142.48レベルで東京時間オープン。12月の金融政策決定会合の主な意見発表後、早期の政策修正期待が後退したためか、ドル円は上昇し一時142.83を付けた。もっともその後は円が買い戻される展開となり、結局、142.67レベルでクローズ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、142.67レベルでオープン。特段の材料がない中で方向感なく推移し、結局142.61レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1044レベルでオープン。米10年債利回りが低下する中で底堅く推移し、結局1.1068レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外時間のドル円は142円台前半でスタート。東京時間では、日銀が今月に行われた金融政策決定会合の「主な意見」が発表され、早期の金融政策修正を巡って慎重な姿勢が示され、政策修正期待が後退し、円売りが優勢となり、142.83まで上昇。その後注目材料が見当たらない中、142.60付近を挟んだ方向感乏しい値動きが続き、142.61レベルでNYオープン。本日は注目の米経済指標の発表が無い中、米金利が低下する動きに追随し、141.83まで下落。午後は米金利が一段低下する動きを横目に、141.55まで続落する場面もあったが、その後下げ止まり、小幅反発し、141.83レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台半ばでスタート。欧州株高の展開がユーロ買い材料となり、じり高で推移し、1.1068レベルでNYオープン。午前中は米金利低下を背景に、1.1122まで上伸する。午後は買い一巡となり、小幅反発し、1.1105レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:野田・松木